

わんぱくフェスティバルにおける「学びカフェ」実施結果

1 実施日時

令和8年8月29日(土) 10:00～11:30

2 会場

旭川市市民活動交流センターC o C o D e ・ 1階ホール

3 概要

旭川NPOサポートセンターが主催するわんぱくフェスティバルにおいて、6名の家庭教育ナビゲーターを配置し、訪れた乳幼児の保護者の悩みや不安等について気軽に相談に応じる「学びカフェ」を実施した。

主に、早寝早起き朝ごはん、アウトメディアなどの生活習慣に関するパンフレット類を中心に用意し、対応に当たった。

4 対応者

(1) 家庭教育ナビゲーター 6名

斉藤 素子、素野 香織、本間 奈美子、林 知子、南 みどり、安口 徹子

(2) 社会教育課 1名

小島 紀行

5 配付資料

早寝早起き朝ごはんパンフレット（早寝早起き朝ごはん「全国協議会」作成）、朝ご飯レシピ（早寝早起き朝ごはん「全国協議会」作成）、アウトメディアリーフレット（旭川市教育委員会社会教育課作成）等

6 当日の状況

(1) 来場者数

わんぱくフェスティバル参加者 59名（大人 28名、子ども 31名）

スタッフ 27名

「学びカフェ」ブース来訪者 大人17名、こども10名 計27名

ナビゲーターへの相談者 6組8名（母3名、父1名 両親2組）

※ナビゲーターが対応シートに記入しながら聞き取りを行うと、相談者が話しくくなることを考慮し、相談が終わった後に記入をしてもらった。

(2) 相談内容

食育、早寝早起き、アウトメディア など

(3) 概要

ブースにはおもちゃを設置するとともに麦茶を配布し、相談を目的としなくても来場者が立ち寄ってもらえるよう工夫した。

来場者はあまり多くなかったが、子どもがおもちゃで遊んだり、絵本を貰ったりするためにブースを訪れた保護者に対して、困りごとの相談などに対応した。

(実施状況)

